

带状疱疹ワクチン接種が始まりました

带状疱疹とは

带状疱疹ウイルスと水痘(水ぼうそう)ウイルスは同じものです。子供の時は水ぼうそうとして発症しますがウイルスは水ぼうそうが治ったあとも神経節に潜伏しています。いろいろな誘因、特に齢をとって免疫力が弱くなると活性化して带状疱疹として発症します。そのため水痘・带状疱疹ウイルスと呼びます。

水ぼうそうは多くは10歳までで冬から春にかけて多い傾向がありますが、带状疱疹は高齢者に多く見られ1年を通じて発症し、季節性はありません。

神経に沿って痛みを伴う発疹が生じ、特に高齢者では带状疱疹後神経痛として数年にわたり持続することがあります。また、耳の痛み、顔面神経麻痺を伴うことも稀にあります。

予防が一番です。現在 生ワクチン(ビケン)と不活化ワクチン(シングリックス)があり、両者は効果・費用等一長一短があります(詳細は次ページの表を参照ください)。

最近の話題 ～带状疱疹ワクチン接種が認知症を減らせる？～

带状疱疹ワクチンと認知症に関連する論文はこれまでもいくつかありましたが、最近 Nature(これは最も権威のある科学雑誌の一つです)に带状疱疹ワクチンが認知症を減らせる可能性に関して画期的な論文が発表されました²⁾。スタンフォード大学のチームが主導した調査で、28万2,000人を超える高齢者の電子カルテデータを7年間にわたって追跡調査しています。ワクチンを接種した人は接種しなかった人と比べて認知症の発症が20%減少しました。予防効果は特に女性で強く認められました。

その他にも複数の論文をまとめて検討した報告があります³⁾。対象者1400万人以上の分析で带状疱疹ワクチン接種が認知症を起こすリスクを29%減少させたということです。

生ワクチンと不活化ワクチンのどちらが認知症の予防に効果があるかは、今のところ不明です。先のNatureに載った論文では生ワクチンを使っています。生ワクチンは以前からあったワクチンですので、信頼性があります。不活化ワクチン(シングリックス)は理論上効果が強く認知症予防の効果も強いことは期待できますが、正確なデータはまだありません。

平塚市帯状疱疹ワクチンについて¹⁾

名称 (ワクチン製造メーカー)	乾燥弱毒生水痘ワクチン ビケン(阪大微研)	帯状疱疹ワクチン／乾燥組換え シングリックス(GSK)
種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回
接種方法	皮下注射	筋肉注射
発症予防効果	69.8%	96.6%
持続性	5年程度	9年以上
平塚市公費対象者 (初めて帯状疱疹ワクチンを接種する方)	R7.4.2～R8.4.1までの間に 65・70・75・80・85・90・95 歳・100 歳以上になる方	
費用	2,800 円	14,400 円(2回で)
自費(公費対象外)	50 歳以上	50歳以上、または帯状疱疹に罹患する リスクが高いと考えられる18歳以上の者
費用	10,000 円	44,000円(2回で)
		※2カ月後に2回目(又は6カ月以内)

終わりに

帯状疱疹は差し当たり死ぬ病気ではありませんが、高齢者では帯状疱疹後神経痛が何年も残ったり耳・顔面神経に異常が残ったりすることもあり、また認知症発症の予防にもなりそうですので、予防接種を考えた方がよいかと思われます。市からの補助が使える人もありますのでご相談下さい。

高田一太郎

文献・資料

- 1) [帯状疱疹ワクチン接種について | 平塚市](#) 平塚市ホームページ 健診福祉のページ参照
- 2) Eyting M. et al. : A natural experiment on the effect of herpes zoster vaccination on dementia. Nature 2025 Apr 2. Doi:10.1038/s41586-025-08800-x.
- 3) Herpes Zoster Vaccination and Risk of Dementia: A Systematic Review and Meta-analysis (S28.006)

休診日のお知らせ

10月	24日(金)
11月	6日(木)午後／27日(木)午後／28日(金)



